

い 国（地方公共団体も含む）が学校をつくるなど条件を整えることによって、教育を受ける機会が保障されている。

う 免許や資格が必要な場合もあるが、私たちは好きな職業を選ぶことができる。

え 健康で文化的な最低限度の生活を営めるように、生活保護を受けることができる。

問4 社会保障制度に関して述べた文として誤っているものを、次の あ～え から1つ選び、記号で答えなさい。

あ 日本では、すべての20歳以上の国民は、年金保険制度に入っている。

い 日本では、40歳以上の国民で希望する者は、介護保険制度に入ることができる。

う 都道府県や市区町村が行っている社会保障にかかわる仕事の中には、国が財政的な援助を行っているものがある。

え 高齢者や障害者を含むすべての人々が、ふつうにくらしていける社会をめざす考え方を、ノーマライゼーションという。

問5 国際的な問題に関して述べた文として誤っているものを、次の あ～え から1つ選び、記号で答えなさい。

あ 地球の環境を守るため、1972年に国連人間環境会議が開かれ、国連は国連環境計画という機関をつくった。

い 京都議定書では、2008年から2012年の間に、日本は地球温暖化の原因となる二酸化炭素などの排出量を1990年に比べて6%減らすことになっている。

う 2006年の日本の政府開発援助（ODA）の規模は世界1位であり、地域別の援助先としてはアジアが一番多い。

え 発展途上国での医療・福祉や環境問題には、国の機関だけでなく、非政府組織（NGO）とよばれる民間の国際協力組織も活躍している。

I

問1	問2		問3	問4					
	A	B		a	b A	B	C	D	E
問5	問6		問7	問8	問9		問10		問12
	A	B							
問11									

II

問1	問2			問3	問4				
問5				/					
a		b							
問6	問7	問8	問9	問10			問11		
						a	b		
問12			問13		問14		問15		
					⋮				
問16									
a	⋮	b							

III

問1	問2	問3	問4	問5